## 議事録

| 議 <b>争</b> 琢 |   |
|--------------|---|
| 審議会等名        | つくばみらい市特別職報酬等審議会  |
| 開 催 日        | 令和元年9月27日(金曜日)  |
| 開催場所         | つくばみらい市役所 伊奈庁舎2階 会議室3   |
| 出 欠 者        | 出席委員 飯塚委員,秋田委員,中島委員,飯泉委員,丸山委員<br>青木委員,山野井委員<br>事務局 森総務部長,海老原総務課長,岡野総務課長補佐,<br>境野総務課長補佐,沖田係長<br>中島教育指導課副参事,直井教育指導課長補佐  |
| 議案           | <ul><li>・つくばみらい市議会議員報酬について</li><li>・選挙にかかる非常勤特別職の報酬について</li><li>・いじめ問題にかかる非常勤特別職の報酬について</li></ul>   |
| 議案概要         | ・開会 午後2時~ ・会長あいさつ ・副市長あいさつ ・諮問書受渡し ・審議  事務局は、審議会に提出した関係資料について、詳細に説明を行った。 【質疑等】 ■いじめ問題にかかる非常勤特別職報酬について 委員 つくばみらい市では弁護士と顧問契約を結んでいるか。 事務局 1人の弁護士と顧問契約を結んでいます。 委員 いじめ問題の調査委員では市の顧問弁護士を選任するのか。 事務局 いじめ問題の調査委員会は、第三者委員会としてきわめて中立性が求められ、設置者から独立していなければなりません。ですので、市の顧問弁護士とは別に考えております。  委員 つくばみらい市では、これまで調査委員会を設置するほどのいじめ問題があったのか。 事務局 ありません。この調査委員会を開催するものは、重大事態という状況になるもので、生命に係る事態、いじめが原因で30日以上登校ができないというものに対して重 |

大事態として対処していく必要があります。今年度4月から7月にかけて合計366件のいじめを認知しております。これはすべて重大事態という事ではなく、友達から嫌なことをされた、嫌なことを言われたということを学校が積極的に認知して対処しているものです。解決したものもあれば、現在指導中のものもあります。

- 委 員 つくばみらい市の場合,学校の中で大なり小なりいじめ はあるけれど,学校内で解決されているという現状でい いか。
- 事務局 はい。これだけの認知件数はありますが、重大事態になったケースはありません。ただ、いつ何時この重大事態が発生するか分からないので、準備だけは整えておきたいと考えております。
- 委員 いじめの重大事態が起きてから第三者委員会を立ち上げるのではなく,あらかじめ弁護士や大学教授,臨床心理士などの委員を委嘱するということか。
- 事務局 他市町村に聞いたところ、いじめが起きてから第三者委員会を立ち上げると、最低3ヶ月くらいはかかったとお聞きしました。3ヶ月を経過してしまうと子供たちの間のことですので記憶が薄れてしまうことが考えられます。ですので、当市としてはなるべく早く対応できるよう、事実関係を明らかにできるようあらかじめ調査委員会を立ち上げておきたいと考えております。また、報酬額についても、適正な報酬額として準備を整えておきたいと考えております。
- 委 員 調査委員会といじめ再調査員会のメンバーは同じメンバーになるのか、全然違うメンバーになるのか。
- 事務局 違うメンバーです。
- 委 員 やはり、基本的には弁護士を核とした人員構成になるの か。
- 事務局 法務の専門家, それから心の部分の臨床心理の関係者, 医療の関係者, 教育の専門家等々の各分野の専門家を委嘱する必要があると考えています。
- 委員 調査委員会もいじめ再調査委員会も重大事態が発生しない限り開催しないけれども、そういった事態に備え、あらかじめ委員を委嘱しておくという考えでいいか。
- 事務局 はい。現時点では、教育委員会に設置する調査委員会に おいては、年1回程度は委員の皆さんにお集まりいただ き、当市の状況をご理解いただきたいと考えております。

委員 報酬額6,000円と決まっているが,過去に1回も開催したことがないのか。

事務局 当市では開催したことはありません。やはり、中立性や 専門的な知識、経験を有する方に委嘱するのであれば、 それ相当の報酬でなければ、この難しいいじめ問題につ いて、委員になって審議いただく、積極的になられる方 はなかなかおりません。ですので、適正な報酬額で事前 に委嘱しておく必要があると考えております。

委 員 委員は何人を考えているか。

事務局 6人から7人程度で考えております。

委員 調査委員会における調査結果は、情報公開という形で公 に報告するものか。

事務局 調査結果は保護者はもちろん,調査委員会の委員長がマスコミ対応までします。

■選挙にかかる非常勤特別職の報酬について

委 員 国の報酬額の改定に合わせ、市の報酬額も追随するとい うことか。

事務局 はい。

委員 投票関係の管理者,立会人と開票関係の管理者,立会人ですが,投票関係は12時間くらい勤務する。開票関係は選挙にもよるが2時間から6時間くらいと思う。そこを考えると,投票関係の報酬額は低いと思う。

委員 今後,選挙関係の会議等々があろうと思うが,このよう な意見があったということを是非取り上げていただきた い。

委員 投票も開票も時間給にはしないのか。

事務局 しません。

■つくばみらい市議会議員報酬について

委員 一般質問の人数制限はあるのか。

事務局 ないです。

委員質問は3回までか。

事務局 3回までとなっています。

委員 持ち時間はどれくらいか。

事務局 1人1時間です。

委員 一般質問の通告をみてみると、質問する人が決まっている。一般質問をしないからダメということいではないが、 自分の主張をできるのは一般質問だと思う。 事務局 やる方は必ずやりますし、やらない方はやらないです。

委員 私は市議会議員の報酬は、やはりある程度確保してあげ ないと本当に若い人が立候補しなくなるという懸念があ る。私が知っているある市の市議会議員の方は、20代 ですごく優秀な議員でしたが、2期やって3期目は立候 補しなかった。理由を聞いたら, 今の報酬では生活でき ないと。4年に1回の選挙の為の資金を貯めなければな らない。退職金はないし、年金もない。子ども2人抱え て, 議員の報酬だけでは生活できないということでした。 兼業の人だったら今の報酬でいいかもしれないが、専業 となるとちょっと難しい, ずっとこの職に就いている保 証がないだけに、かなりきついのかなと思う。昔は、名 誉職的なものがあって,報酬なんか全然関係ないという 人が議員をやっていたかもしれないが、やはり今はある 意味生活給みたいな部分もあって, 政治もやりたいし生 活もしていきたいという人が, 今の報酬でできるかとい うとちょっと難しいのかなと思う。ただ、議員報酬は4 年前に改定したばかり。人口 51,000 人の他市と比べて安 いとは思うけれど、その辺のジレンマがある。

委員 議員がどれだけ活躍しているか、仕事をしているか、その一考として市議会における審議件数を出していただいたところがある。なおかつ自分なりに提出いただいた資料9を検討し、予算に対する議員1人当たりの予算額を割り返してみた。議員1人当たりの予算規模でみると、つくばみらい市は平均より低い位置になるんじゃないかと。

委員 小学校建設などがあった際は起債の関係もあって 200 億円を超したけれど、直近の数字は 190 億円。何が標準なのか基準なのか非常に難しい。そうなると、どうしても横並び的な見方をせざるを得なくなる。つくばみらい市の実態にあわせながら、折り合いをつけていくしかない。議員の報酬、331,000 円、年収 500 万円程度、市の職員だと何歳くらいの職員になるか。

事務局 当市の場合、課長補佐の下に主査、係長とあり、その下が主幹となります。主幹から係長になるあたりで30万円を超えてきます。

委員 係長は何歳くらいの職員か。

事務局 40歳前後になります。

委員 議員活動の行動範囲から計算すると市の職員と比べにな

- らないほどの行動範囲だと思う。普通にやっても50万円。
- 事務局 県内市の議員報酬を並べて見ますと、つくばみらい市は 当然下位の方です。平成の大合併の前に市であった市は 高いです。合併後に市になったところはみんな低い。
- 委 員 やはり, もともと市制をひいていたところとは差がつい ている。
- 委員 平成27年度にこの審議会を開いて報酬額が上がった。 市民の方からは上げたなんて全然知らなかったという話があった。ですからきちんと経緯を市民に伝えるべき。 つくばみらい市の財政状況がどんな状態なのか。財政的 に非常に厳しい中にあって、果たして今回上げることが 妥当なのかどうか。資料の中でも決して市の財政は豊か ではない。経常収支比率も非常に高くなってきている。 将来負担比率はどうなのか。ただ単に人口が増えたから いいってことでもなく、それだけ財政負担も大きくなっ ているし、その辺の事も加味してしっかり精査して考え なければと思う。
- 委員 今,議員がいろいろ活動して,市のために仕事をしていただいていることを考えると,前回の審議会でも出ましたが,政務活動費,そういうものの活用を図って,いろいろ企画立案をし,その一環として議会での質問,質問内容に反映していただいて,よりよい方向につくばみらい市を持って行っていただいた方が適切ではないか。
- 委員 市民の方々には、なかなか議員の活動が見えない。「議員だより」だけで評価しろと言われてもなかなか評価できない。その活動している姿が見えないことは一番のネック。「議会だより」には一般質問だけでなく、議員の日頃の活動内容をどんどん書いていただきたい。
- 委 員 そういうものを議員自らも示して欲しいし、いろいろと 広報していくことが必要だと思う。
- 委 員 今の時代は情報発信のツールがたくさんある。あらゆる ツールを使いながら、自分の活動を前面に出していただ きたい。
- 委員前回,報酬を上げて以降,議会の改革,活性化,実績は積んできている。しかし,これが市民の皆さんには見えてない。その辺の努力,見せ方というか,これだけ我々も活動しているんだというのが市民に見えないからつらいところがある。
- 委員個人一人一人で活動するのもいいが、それにも限界があ

る。議会としてまとまって、市民懇談会のような形で。 市民の人はいろいろな思いを持っていても行政の方に直 接は言えない、そこはやはり一番身近な議員、議会は身 近な訳です。そういうところでいろいろな話をしていた だいて、市民と議会がもっと近づいていただきたい。

- 委員 議員は、市民一人一人の代弁者ですから、市民の人と接 して、市民の人からいろいろな意見を聞いていただきた い。
- 委員自分たちの活動を認めてもらわないと、そして認知してもらわないと次の選挙が厳しい。そういう意味では、議員活動の日常が大切で、その日常をどうやって市民の方々に知っていただくか。一人でやるのは大変だろうから、それぞれの研究会を作って、仲間を集めて、仲間同士で私たちはこういうことに取り組んでいますとアピールしていく。そうなると政務活動費を交付してもいいのではないか。

事務局 つくばみらい市にはまだ会派はありません。他の自治体では、会派があって団体で行動したり研修を行ったりしています。

委 員 議員のスキルを上げるためには、議会の中でも投資をしていかないといけない。

委員 これから若い人が議員になった際には、いろいろな研修 に出て行ってもらい、勉強して資質をあげてもらう。

委 員 確かに政務活動費を使えばそういう場に行きやすくなる し、一番役に立つ。

その他

次回の開催日については、11月6日(水)とした。

閉会 午後3時40分

そ の 他 | 傍聴人 0人